

斉藤達也後援会ニュース

2018年(平成30年)第2号

発行人(差出人) 斉藤達也後援会 長野県上田市中央2-20-12 討議資料
〔後援会長〕河合良則(海野町自治会会長) 〔副会長〕柳島隆二(海野町商店街) 〔役員〕瀬下敦・近藤秀樹・宮尾昌寛・増沢忠幸・千野雅芳・小岩井良馬

料金別納
郵便

配達地域指定

上田市にお住まいの皆様へ

育ててくれた地域のため、
大好きな地元のため、

さいとうたつや
今日も斉藤達也は活動中です!

斉藤達也の2018年、活動テーマと重点政策

住みたいまち、帰りたいまち 上田

出産子育て支援

教育の充実

商店街の活性化及び地元の中小企業の発展

さいとうたつや
斉藤達也 1975年(昭和50年)10月14日生まれ
前職で知り合った妻と、4歳の長女の3人家族

昭和57年 私立聖ミカエル保育園 卒園

昭和63年 上田市立清明小学校 卒業

平成3年 上田市立第二中学校 卒業

平成6年 長野県立上田高等学校 卒業(92期)

平成11年 東京理科大学基礎工学部 卒業

平成11年 豊田通商株式会社 入社

平成24年 豊田通商株式会社 退職、上田市に帰る
株式会社コウズケヤ 入社(現在取締役)

平成25年 ファミリーマート上田長瀬店
(コウズケヤ薬局丸子併設) 開設

平成27年 信州大学地域戦略プロフェッショナルゼミ 修了

平成28年 上田市中央公民館運営審議会委員に就任

平成29年 海野町商店街振興組合役員就任
長野大学松下ゼミ海野町チーム担当

上田生まれ・上田育ち・上田にUターン
働き盛りの
42歳

今日も元気に!

活動報告

街頭演説を各所にて実施中!

斉藤達也は、地域の課題や政策についての街頭演説を市内各所にて引き続き実施中です。最近では温かい御声援を戴くことも多くなりました。是非お見かけの際には一声お掛けください!



上田駅前での街頭政策演説



中央2丁目交差点での演説

住みたいまち、帰りたいまち 上田

皆さんの住みたいまちは、どんなまちですか？

私は皆さんと一緒に住みたいまち、帰りたいまち 上田を考えていきます。

教育の充実

地域で子どもが育つまち

- 地域の大人が良き先生になり、地域全体で子育てする街を目指します。
- 芸術文化や伝統工芸に触れる機会を通じて、子ども達の文化度向上をはかります。
- 本や新聞をよく読む子、自分の意見を言え、人の意見を聞ける子を育てます。

中小企業の発展

働きたい会社、歩きたくなるまち

- 攻めの政策に転換し、商店街空き店舗問題の根本的な解消を目指します。
- 上田で育った若者や、自立したいと願う若者の就業支援により、人材の確保と定着に繋がります。
- 上田の中小企業の強みを伸ばし、地域で経済がまわる仕組みを整えます。

出産・子育て支援

子育てしたくなるまち

- 現役子育て世代のひとりとして、働くママや子育てパパと共に行動し、現場の声を市政に反映させます。
- 親子二世帯の近居支援など、子育てと親の見守りで家族が助け合う制度を提案します。
- 医療福祉の充実や公園の整備により、子どもからお年寄りまで安心して楽しめる環境を整えます。

市政運営の見直し

市民主導のまちづくり

- 上田をより良くするために行動している市民の方と行政との連携を支援します。
- 多くの市民の方との対話を重視し、開かれた市政を目指します。
- 市庁舎改修改築基本計画(案)の自然エネルギー有効活用、省エネルギー化に賛同し、その実績の情報開示に努めます。

斉藤達也の政治にかける思い

私は上田が大好きです。愛着と誇りを持っています。子どもの頃、賑やかだった商店街の衰退を目の当たりにし、中学3年生の時には「海野町をよみがえらせるためには」という作文を全校生徒の前で発表しました。その後、大学入学と同時に上田を離れますが、東日本大震災の復興ボランティアに参加したことをきっかけに5年前に戻ってきました。

上田はまだだももっと良くなる可能性があると思っています。少子化・人口減少社会という厳しい時代が目の前に迫っているからこそ、上田で生活している私たちが住みたいまち、そして、上田で育った子ども達が、いつでも帰りたいと思えるまちを今から築いていきます。



後援会集会（3月4日）に
約150名お集まり戴きました



アメーバブログ
「斉藤達也のブログ」



Facebook
「斉藤達也」

